個別施設計画

策定年月	R2.1

施設名	鑑識科学センター	所在地	岡山市北区富田町1丁目3-2
敷地面積	2,070.94 ㎡	棟数	6 棟 （計画記載対象 1 棟） ※対象は200㎡以上の建物（車庫、倉庫等は500㎡以上） ※公舎・寮は全て対象
延床面積	2,322.43 ㎡		
設置目的	犯罪鑑識、法科学の研究、法科学を応用する鑑定及び検査を行う庁舎		

【想定される自然災害】

予想震度 6弱　　津波 －　　浸水 0.5m以上1.0m未満

建築規制	市街化区域、商業地域、準防火地域 建ぺい率80%、容積率400%、後楽園背景保全地区高さ30m				
ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量	電気	ガス	水道	燃料（ － ）	
（ 2018 年度）	565,986 kwh	289 ㎥	1,366 ㎥	－ ℓ	
管理上の特記事項	敷地は国有地				

1 施設内建物の概況

名 称		本館棟		
築年（西暦）		1979 年		
構 造		鉄筋コンクリート 造 4 階		
建築面積		513.02 ㎡		
延床面積		2066.11 ㎡		
主要な用途（室名等）		執務室 3室 248㎡ 作業室等 26室 727㎡ 会議室 1室 93㎡		
主要な設備（屋外を含む）		電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備		
利用状況		高		
耐震性 ※1		有		
躯体(ｺﾝｸﾘｰﾄ)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適		
	中性化 ※3	適		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適		
	地盤沈下 ※5	適		
劣化状況（劣化が進んでいるもの）		消火設備		

※1 耐震性有：耐震診断の結果Is値≧0.6（震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い）又はS56.6以降に建築の建物 （S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外）

※2 圧縮強度：13.5N/mm2未満は不適　※3 中性化：築後65年時点でｺﾝｸﾘｰﾄの中性化が30mm以上の見込みは不適　※4 傾斜が有る場合は不適　※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

（1）施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

（2）建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	・設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

（概　要）

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

（単位:億円）

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の定期更新（修繕・改修を含む）							屋内消火栓	屋根 空調	自動火災報知設備 非常用発電設備 受変電設備	外壁 照明ＬＥＤ化

4. 概算費用

総額　3億円（設備更新等）

５．変更履歴

変更年月	変更内容
R5.3	本館棟の屋根改修のスケジュール変更
R6.3	本館棟の自動火災報知設備改修、屋内消火栓更新のスケジュール変更 本館棟の照明LED化を追加
R7.3	受変電設備更新のスケジュール追加